2021 年 9 月 9 日

柔道の指導者各位

NPO 法人 judo3.0
代表　酒井重義

オンライン上の柔道研修(豊かな柔道を目指して)のご案内（10/3-10/10）

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、弊団体は「コロナ禍で移動はできないけれども、柔道をもっと学びたい」という声に応え、オンライン上で「部活」「女子柔道」「道場経営」など多様なテーマで学ぶことができる機会をご用意させていただきました。もしよろしければご活用いただけたら幸いです。敬具

記

１．概要

名称：柔道研修フォーラム 2021 オンライン-豊かな柔道を目指して-
日時：2021 年 10 月 3 日（日）～10 月 10 日（日）
場所：オンライン（ビデオ会議 zoom）
対象：「柔道をもっと学びたい」と思っている全ての皆様・柔道の指導者の皆様
内容：柔道に関する様々なテーマの研修があります。好きな研修を選んでご参加ください。
料金：早割：大人 1500 円　大学生　500 円　高校生無料 ※早割は 2021/9/30 まで
　　一般：大人 2000 円　大学生 1000 円　高校生無料
申込：チケット販売ページから：https://judo3forum2021.peatix.com/view
主催：NPO 法人 judo3.0
連絡先：judo3.0 事務局（Mail: info@judo3.org）

２．研修の概要

テーマ	日時	講師
①女子柔道	10/3(日) 9:00-12:00	ジーン鹿子木氏（米国　柔道家）/ 川原久乃氏　（埼玉県女子柔道振興委員会)/ 天野美香氏（広島県　松井道場 mama 柔）/竹熊カツマタ麻子氏（筑波大学教授）/嶋田美和氏（長崎県諫早市教育委員会）
②部活	10/3(日) 14:00-17:00	有山篤利氏　（追手門学院大学社会学部教授)/藤野信行氏（横浜市立中学校柔道部顧問）
③幼児	10/4（月） 20:00-21:30	飯田純子氏（埼玉県　川口市柔道連盟クラブ）/持田祐里氏　（島根県立大学西村研究室）
④高齢者	10/6(水) 20:00-21:30	森脇保彦氏（国士舘大学教授)/浅沼剛成氏（東京都八丈島　ひょうたん島接骨院）/向井淳也氏（長崎県諫早市　諫早クラブ）
⑤初心者	10/7(木) 20:00-21:30	星野力氏（新潟農業食糧大学柔道部監督・白根柔道連盟鳳雛塾）
⑥競技と教育	10/8(金) 20:30-22:00	藤井裕子氏（東京 2020 オリンピック　ブラジル代表男子柔道監督）
⑦道場の経営	10/9（土） 10:00-12:00	腹巻宏一氏（和歌山　柔道学習塾紀柔館）
⑧柔道あそび	10/9（土） 14:00-17:00	久保田浩史氏　（東京学芸大学准教授)/ 長野敏秀氏　（愛媛　ユニバーサル柔道アカデミー）/長田康秀氏（福井　ゲンキッズステーション asoviva!）
⑦発達障害	10/10（日） 10:00-12:00	内村香菜氏（鹿児島　放課後等デイサービス笑光）/浦井重信氏（大阪　文武両道の放課後等デイサービス みらいキッズ塾）

以上

＜研修の詳細＞

① 女子柔道

①女子柔道のスピリッツ

わずか 40 年前ですが、「女に試合なんかさせるな」という声がたくさんあったというのは驚きです。しかし、翻って、今、男女ともに本当に柔道に親しめる環境になっているのでしょうか？アメリカ在住のジーン鹿子木氏から、オリンピック女子柔道の立役者である「女子柔道の母」ラスティ鹿子木先生のスピリッツを伺います。

②女子柔道の課題

「思春期ガールのエチケットガイド」や「女子柔道選手の減量方法」など女子柔道に関する教材を次々と開発しているクリエーター集団、埼玉県女子柔道振興委員会の川原久乃氏に女子柔道の課題を伺います。

③女子柔道の希望

大人になってから柔道を始める女性は稀ですが、そこにはどんな魅力があるのでしょうか。Facebook 上で柔道初心者のお母さんが子供と本気で稽古している映像作品が話題になっている「松井道場　mama 柔」の天野美香氏、50 代になってから柔道を始めた筑波大学教授の竹熊麻子氏にその魅力を伺います。

② 部活

①部活の見取り図

部活に関する課題は、文部科学省が休日の部活動を地域に移行する方針が出したように、学校単体で解決できるものではなく、学校と地域の関係、学校と競技団体の関係、これまでの歴史などが複雑に絡み合っています。混迷が続くテーマですが、課題を解きほぐして、部活、地域、競技団体がこれから何をしたらいいか、明快な出口を示している追手門学院大学教授の有山先生のお話を伺います。

②実践例

部活のこれからを考えることができる見取り図を得たとしても、目の前の現場にどのように活かせばいいのでしょうか。横浜の中学校の現場で、社会の変化に即した柔道部づくりに挑戦している藤野信行先生のお話を伺います。

③ 幼児

皆さんの身近な柔道クラブで幼児が柔道を楽しんでいますか？大人を指導するより難しいと言われる幼児、どのように指導したらいいのでしょうか？川口市柔道連盟クラブ（埼玉）の飯田純子氏から「少年柔道クラブで幼児の柔道指導を始めて」、そして、島根県立大学西村研究室の持田祐里氏から「月 200 名以上の幼児に指導！訪問型の柔道教室「じごろうキッズ」の魅力」というテーマでお話をいただきます。

④ 高齢者

「一部の猛者を除き、高齢になったら柔道はできない」「高齢になってから柔道を始めるなんて無理」。それは当たり前のことでしょうか？高齢者や初心者が楽しむことができる「投げない柔道」を開発した国士舘大学の森脇保彦氏、そして、「投げない柔道」を高齢者や初心者に実践して効果を上げている浅沼剛成氏（東京都八丈島　ひょうたん島接骨院）と向井淳也氏（長崎県　諫早クラブ）にお話を伺います。

⑤　**初心者**

「柔道を始めた生徒にうまく教えることができない。生徒は頑張っているのに。何かが足りない」。そう思ったことがありませんか。長年、初心者を指導をしてきた経験を活かして、初心者がつまづきやすいポイントを整理した初心者指導マニュアルを作成されている星野力氏（新潟農業食糧大学柔道部監督）にお話を伺います。

⑥　**競技と教育**

トップアスリートを指導していると良くも悪くも幼少期の教育の影響を感じるといいます。三つのオリンピックで異国のナショナルチームを指導し、かつ、その経験から幼少期にどんな教育が必要とされるのかを考え、試行錯誤しながら異国で子育てしているを藤井裕子先生（東京 2020 ブラジル男子代表監督）に「競技と教育の先にあるもの」をお伺いします。

⑦　**道場の経営**

柔道のこれからを考えたとき、これまで以上に町道場や地域の柔道クラブが重要になってくると思います。そこで、日本で数少ない専業の道場、柔道学習塾 紀柔館（和歌山市）を運営し、書籍「柔道は素晴らしい」の著者でもある腹巻先生にこれからの道場の経営についてお話を伺います。

⑧　**柔道あそび**

①柔道あそびプログラムの作り方

「柔道クラブをいい方向に変えていきたい。しかしどうしたらいいか分からない」。そんな悩みをもっていたら「柔道あそび」に注目してみるのはいかがでしょうか？　柔道あそびを研究し、「子どもの身体の動きが劇的に変わる コーディネーションゲーム 60」の著者である久保田浩史氏（東京学芸大学）に柔道あそびプログラムの作り方などを伺います。

②柔道あそびの活用事例

あそびを活用した事例として、①誰しもが柔道を親しめる環境づくりに取り組んでいる愛媛県のユニバーサル柔道アカデミーの長野敏秀氏、②運動が苦手な子供たちに遊びを中心とした運動プログラムを提供している、福井県のゲンキッズステーション asoviva!の長田康秀氏に実際の実践例をお伺いします。

⑨　**発達障害**

発達障害は大きな社会課題であり、発達に凸凹（デコボコ）のある子供の指導に悩んでいる柔道の先生がたくさんいらっしゃいます。そこで、専門の福祉施設（放課後等デイサービス）で、柔道を活用した療育を提供されている内村香菜氏（鹿児島笑光）と浦井重信氏（大阪　みらいキッズ塾）に柔道の効果やプログラムの作り方、指導法を伺います。